

ぬまた歴史探訪

#186

文化財調査委員の
金井竹徳さんが
沼田の歴史をご案内

城下町の要 御馬出し通り (下之町)

戦国期には、城門前に、馬の出入り場としてとともに防衛機能を持つ「馬出郭」が多く設けられた。沼田でも正門である大手前の前方に、134坪の「馬出し」が築かれ、城下の中枢を担ってきた。これは、城下町ならではの歴史ある名称で、その位置も含めて郷土の誇りである。現・沼田小学校の校門から南、坊新田町や栄町へと江戸への参勤交代路が一直線で続く。「馬出通り」はその起点で城下の要であった。町役人の最高職で、名主などの上職として城下の治安を統率する



検断の屋敷も、この通りにあり、城下のおきてや禁制を掲示する「高札場」も近くの本町通りに築かれていた。またここは、城内の賄いや領民の生活に必要な商品を商う要所としても栄え、さまざまな業種の店が軒を連ね、にぎわいのある商店街を形成してきた。

城下町ならではの名称です



休館日 月曜日、1月1日(土)・2日(日)・28日(金)、2月11日(金)・23日(水)・25日(金)
問合せ 図書館 ☎ 22-0550

沼田市立図書館

2階特集コーナー

「2021 話題になった本」

当館で貸し出しが多かった本や、映画化された作品など、昨年話題になった本を集めました。本で2021年を振り返ってみませんか。

〈一部紹介〉

『クスノキの番人』
東野圭吾／著
実業之日本社／出版

『キネマの神様』
原田マハ／著
文藝春秋／出版



2月の移動図書館

本を載せたワゴン「あかつき号」が各地を巡回します

2日(水)	10:30 ~ 10:50	利根川ダム統管理事務所	8日(火)	10:00 ~ 10:20	横塚町公民館	15日(火)	10:00 ~ 12:00	利根小学校	
	11:00 ~ 11:40	群馬県利根沼田振興局		10:30 ~ 10:50	久屋原町公民館		13:30 ~ 13:45	利根支所	
	13:50 ~ 14:20	新町公民館		11:00 ~ 11:35	上久屋町多目的集会所		14:00 ~ 14:20	老神地区集会所	
3日(木)	14:30 ~ 16:15	升形小学校	9日(水)	13:15 ~ 13:45	利南地区コミュニティセンター	16日(水)	13:35 ~ 14:15	愛宕老人ホーム	
	9:50 ~ 10:15	岡谷町生活改善センター		13:55 ~ 14:15	沼須町農事研修所		14:30 ~ 16:15	沼田北小学校	
	10:25 ~ 10:55	下発知町生活改善センター		14:30 ~ 16:15	利南東小学校		17日(木)	13:45 ~ 14:15	十王公園
	11:05 ~ 11:35	奈良町農事研修所		10:30 ~ 10:55	碓田町公民館			14:30 ~ 16:15	沼田小学校
	13:30 ~ 13:50	上発知町生活改善センター			11:05 ~ 11:30			堀廻町構造改善センター	10:20 ~ 10:50
4日(金)	14:00 ~ 14:20	中発知町生活改善センター	10日(木)	11:05 ~ 11:30	善桂寺町活性化センター	18日(金)	11:00 ~ 11:20	岩室集会所	
	14:30 ~ 16:15	池田小学校		13:30 ~ 14:10	町田町水田転作研修所		11:30 ~ 11:45	尾合集会所	
	11:00 ~ 11:15	屋形原農村婦人の家		14:25 ~ 14:40	薄根地区コミュニティセンター		13:15 ~ 13:45	下古語父集会所	
	13:30 ~ 13:50	上川田町住民センター		14:50 ~ 16:15	薄根小学校		14:00 ~ 14:25	上古語父集会所	
5日(土)	14:00 ~ 14:20	川田地区コミュニティセンター	11日(金)	11:00 ~ 11:30	保健福祉センター	22日(火)	13:00 ~ 13:30	旧利根支所利根出張所	
	14:30 ~ 16:15	川田小学校		13:45 ~ 14:00	旧利南中学校運動広場		13:50 ~ 14:05	日影南郷集会所	
				14:30 ~ 16:15	多那小学校		14:50 ~ 16:15	沼田東小学校	

駐車場は、テラス沼田立体駐車場をご利用ください。

◆◆ 読者プレゼント ◆◆

抽選 5人
おうちでセルフケア
火を使わないお灸 (12個入)



火を使わず温熱効果。貼ったまま動けます。小林さんの丁寧な解説付き

応募方法 はがき、または市HP応募フォームに住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙の感想や要望を書いて応募してください

締切 1月24日(月)必着

宛先・問合せ 〒378-8501

沼田市下之町 888 秘書課
広報広聴係 ☎ 内線4006



ぬまた起業塾卒業生 02

全身のケア 悩みに寄り添い30年

はりとお灸の
あつこ治療院 一町田町一

小林篤子さん(5期生)



▲ HP



「お客さんの表情が柔らかくなるのが嬉しい」。仕事に励みながらも自分時間を大切に、夕日を眺める日常に幸せを感じている。2021年11月に自宅の敷地内に店を構えた。完全プライベートで、白が基調の木ぬくもりある施術室を完備。客層は小学生から80代、4割近くは男性という。鍼灸師になり30年。じっくり話を聞きながら、はり・きゅう、マッサージと症状に応じた施術をする。セルフケアも伝えている。顧客は開店から1.5倍に増えた。先日は、ぬまた起業塾のアフターフォロー制度を活用。「学びが今に生きている」と小林さんが最新技術も積極的に学び、地域に根ざした施術を目指す。問い合わせは ☎ 77・4163

ぬまたの旬をクッキング No.15

すきやき風煮

あつこ治療院は冷え性のお客さんが多いといいます。旬の白菜や体を温めてくれる根菜類をたくさん食べましょう



クックパッドでレシピ公開中

沼田市クックパッド

検索



地域おこし協力隊だより No.15



こうじたっぷり 無添加みそ作り

高津修

沼田に移住して3回目の冬を迎えました。移住前から現場に出る仕事が多く、真冬の吹きさらしの屋根の上に1日いるようなことも多々経験しているので、多少耐性はあるようです。

この寒さも後半に近づくと、いよいよみそ作りが始まります。今年で3回目となるみそ作りは、おとしは10組、昨年は20組が参加し、今年は40組を募集します。私も参加者として毎回作っています

が、自然なこうじの甘さとこくが芳醇でとてもおいしく、このみそに魅了されてしまいました。これまで薄根地区や市内在住の参加者が多いことから、地元で手作りする人が減ってきていると感じています。手作りみそは日本の文化として継承する必要性を感じ、また移住者の私が地域の文化を伝える側になるというのは、今後の地域を考える上で意味のあることです。

米こうじをたっぷり使い余計なものは一切入れない、何に使ってもおいしいみそづくりのワークショップへご参加ください。

問合せ 観光交流課交流推進係 ☎ 内線5031



申込みフォーム

チャレンジ 手話



「5」初詣



引き上げながら人差し指を残し、4本指を指先に付ける



手綱を握り前後に振る



手を合わせ頭を下げる

👍 手話を身近に

手話に親しめるように毎月紹介します

動画をチェック
応用編に挑戦



問合せ 社会福祉課障害福祉係 ☎ 内線3109